



無限 MUGEN

2019年5月19日



SUPER FORMULA レースレポート

2019 SUPER FORMULA シリーズ第2戦 AP

#16 野尻選手はエンジンストールで出遅れ、

#15 ティクトウム選手はリタイアで終わる。

シリーズ名：2019 全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズ 第2戦
大会名：2019年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦 オートポリス
距離：252.396km (4.674m×54Laps)

5月18日(土)

- 金曜専有走行：1位(ダニエル・ティクトウム)、10位(野尻 智紀)
- 土曜フリー走行：2位(野尻 智紀)、8位(ダニエル・ティクトウム)

金曜日の走行はドライでティクトウム選手がトップタイム、土曜日午前での走行はウェットで野尻選手が2番手のタイムと、バランスは良い状態でした。予選に期待がもたれましたが、残念ながら悪天候により予選はキャンセルとなりました。



【中野監督】

ここオートポリスに来て、昨日はドライな路面、今日はウェット路面での走行確認となりました。違ったコンディションではありましたが、車の状態も良くドライバーもベストな走りをしてくれました。予選は天候不良で延期になってしまいましたが、第1戦で得た情報をエンジニアがしっかりまとめ上げ、良い流れが出来ています。

チームの皆が良い流れを作ってくれたので、それを維持し明日の予選と決勝に挑んでいきたいと思います。

【野尻選手】

昨日と今日で違う路面コンディションでしたが、（ウェットとドライ）両方のセット確認ができたし、まあまあ良いバランスを維持出来ています。明日はどんなコンディションになるか分かりませんが、しっかり（セットを）合わせ、まずは予選でポールを目指します。



【ティクトゥム選手】

昨日はトップタイムを出して気分がいいよ。車のバランスも良かったしハッピーだよ。今日は雨の状態も悪くなかったので、予選はチャレンジしたかった。残念だね。

5月19日（日）

■決勝：#16 野尻 智紀（18位） #15 ダニエル・ティクトゥム（リタイア）

路面がドライ、ウェットとコンディションが大きく変化するなか、マシンのバランスは良好な状態でした。決勝日の朝に行なわれた予選ではポールポジションを獲れる仕上がりでしたが、3度の赤旗中断により消化不良で終了。しかしマシンの仕上がりは良く、追い上げを期待して決勝に臨みました。



【中野監督】

予選が日曜となり、さらに赤旗が出るなどしてタイムをきちんと出せずに終了してしまいました。決勝では改めてレースの難しさを感じました。エンジニアもメカニックも良い車に仕上げているし、期待をもって追上げる戦略でしたが、1台は（スタート時に）エンジンストール、もう1台は2周目にスピンしてしまいました。失敗したことは重く受け止めて、データも解析していきます。

ドライバーも含めて、次戦に向けて気持ちを切らさずに頑張っていきたいと思っています。

【野尻選手】

予選は消化不良でした。あと少し赤旗が遅ければトップタイムを取れたと思うんですが"たれば"ですね。

決勝はエンジンストールしてしまいすみませんでした。走行中のラップタイムは良かったので、悔しいです。きちんと修正して、次戦は借りを返します。



【ティクトウム選手】

スピンして終わってしまいました。すみませんでした。金曜からのコンディション変化に対してスタッフが毎回セットアップチェンジをやってくれて、車の調子はよかったのに申し訳ないです。

次は1度走ったことのある菅生だし、必ずポディウムに上がるよ。







2019 STANDINGS DRIVER/TEAM

Po.	TEAM	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
		SUZUKA	AP	SUGO	FUJI	MOTEGI	OKAYAMA	SUZUKA	
1	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	8	12						20
2	VANTELIN TEAM TOM'S	10	1						11
3	KONDO RACING	9	2						11
4	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL		10						10
5	TCS NAKAJIMA RACING		8						8
6	UOMO SUNOCO TEAM LEMANS		6						6
7	TEAM MUGEN	6							6
8	JIMS P. MU/CERUMO・INGING	4							4
9	B-Max Racing with motopark	2							2
	REAL RACING								0
	carrozzeria Team KCMG								0

2019 STANDINGS DRIVER/TEAM

Po.	DRIVER	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Total
		SUZUKA	AP	SUGO	FUJI	MOTEGI	OKAYAMA	SUZUKA	
1	No.1 山本尚貴 / DOCOMO TEAM DANDELION RACING	8	8						16
2	No.37 ニック・キャンディ / VANTELIN TEAM TOM'S	10	1						11
3	No.19 関口雄飛 / ITOCHU ENEX TEAM IMPUL		10						10
4	No.3 山下健太 / KONDO RACING	6	2						8
5	No.8 大嶋和也 / TEAM LEMANS		6						6
6	No.65 牧野任祐 / TCS NAKAJIMA RACING	1	5						6
7	No.16 野原智紀 / TEAM MUGEN	6							6
8	No.5 福住 仁嶺 / DOCOMO TEAM DANDELION RACING		4						4
9	No.39 押井翔 / JIMS P. MU/CERUMO・INGING	4							4
10	No.4 国本雄資 / KONDO RACING	3	1						4
11	No.64 アレックス・パロウ / TCS NAKAJIMA RACING		3						3
12	No.50 ルーカス・アウアー / B-Max Racing with motopark	2							2
13	No.15 ダニエル・ティクトゥム / TEAM MUGEN	1							1
	No.7 アーテム・マルケロフ / TEAM LEMANS								0
	No.17 塚越 広大 / REAL RACING								0
	No.18 小林可夢偉 / carrozzeria Team KCMG								0
	No.20 平川亮 / ITOCHU ENEX TEAM IMPUL								0
	No.36 中嶋一貴 / VANTELIN TEAM TOM'S								0
	No.38 石浦宏明 / JMS P.MU/CERUMO・INGING								0
	No.51 ハリソン・ニューウェイ / B-Max Racing with motopark								0



Honda Cars